



# 成人看護学⑥ 緩和ケア

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
編者からの ビデオメッセージ (3分38秒)		ナーシング・グラフィカ「緩和ケア」の編者である東北大学大学院教授・宮下光令先生によるテキスト内容の紹介およびメッセージ。すべての看護師・看護学生が身につけておくべき「基本的緩和ケア」を学ぶポイントを語る。	はじめに
がん経験者から看護師 へのメッセージ (19分29秒)		卵巣癌を体験した患者へのインタビューを収録。不安やつらかったこと、患者会での経験、看護学生・看護師へのメッセージを語る。	1章 緩和ケア概論 ■ 1 生命を脅かす疾患を抱える患者の苦痛とQOL 1 がん患者が抱える苦痛と緩和ケア
事例で考える病みの 軌跡 (6分)		乳癌患者との対話を例に、病みの軌跡の概念を解説する。	1章 緩和ケア概論 ■ 1 生命を脅かす疾患を抱える患者の苦痛とQOL 2 全人的苦痛（トータルペイン）とQOL（生活の質）
緩和ケアにおいて 看護師に期待すること (7分58秒)		神戸大学大学院先端緩和医療学講座特命教授・木澤義之先生へのインタビュー。緩和医療に携わる医師の立場から、緩和ケアの中で看護師が担う役割の重要性や必要とされる能力などについて語る。	1章 緩和ケア概論 ■ 7 緩和ケアにおける看護師の役割
緩和ケアにおける 看護師の役割 (7分45秒)		淀川キリスト教病院看護部主任課長・田村恵子先生へのインタビュー。がん看護専門看護師として、長く患者さんとかかわってきた経験から、緩和ケアにおいて大切にしていること、看護師でなければできないケアなどを語る。	1章 緩和ケア概論 ■ 7 緩和ケアにおける看護師の役割
セルフケア再獲得 モデル (7分16秒)		セルフケア再獲得モデルは、生命維持レベルのセルフケア、生活基本行動レベルのセルフケア、社会生活レベルのセルフケアの3つの異なる次元のセルフケアの存在をもとに分類したものである。	1章 緩和ケア概論 ■ 7 緩和ケアにおける看護師の役割
痛みのアセスメント① 痛みの程度の尋ね方 (6分7秒)		痛みの程度をどのようにアセスメントするか、NRSとフェイススケールを用いた例や、痛みのパターン、日常生活の状態の尋ね方を紹介する。疼痛治療の3目標である睡眠時、安静時、体動時の痛みについてもアセスメントする。	2章 身体症状とその治療・看護 ■ 2 疼痛の治療と看護 2 疼痛のアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>痛みのアセスメント② 痛みの性状の尋ね方 (2分7秒)</p> <p>🔊</p>		<p>がん疼痛は、がんそのものによる痛みである侵害受容性疼痛と、がんにより神経が直接的に損傷されて生じる神経障害性疼痛に分類される。それぞれの特徴と、アセスメントの方法を紹介する。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 2 疼痛の治療と看護 2 疼痛のアセスメント</p>
<p>レスキュー・ドーズの 投与方法 (3分52秒)</p> <p>🔊</p>		<p>突出痛の対処方法であるレスキュー・ドーズの例と、服用後に必要なケアを紹介する。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 2 疼痛の治療と看護 3 がん疼痛の治療と看護</p>
<p>オピオイド(医療用麻薬) の服薬指導 (4分30秒)</p> <p>🔊</p>		<p>WHO方式がん疼痛治療法に基づくオピオイドの服薬方法や、副作用に対する説明のしかたを紹介する。便秘、嘔気・嘔吐、眠気の三つの副作用を取り上げる。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 2 疼痛の治療と看護 3 がん疼痛の治療と看護</p>
<p>オピオイド(医療用麻薬) に対する誤解と説明 (1分59秒)</p> <p>🔊</p>		<p>オピオイド(医療用麻薬)は「最後の薬」「命を縮める」などと誤解されることがある。患者が不安を感じないために、誤解に対する説明のしかたを紹介する。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 2 疼痛の治療と看護 4 がん疼痛を有する患者の看護</p>
<p>呼吸と嚥下 (48秒)</p> <p>🔊</p>		<p>口腔から咽頭までの間は、呼吸のためのはたらきと摂食・嚥下のためのはたらきの両方の機能を有している。呼吸と嚥下、それぞれの動きを理解しよう。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 4 消化器症状の治療と看護 3 嚥下困難の治療と看護</p>
<p>嚥下障害 (嚥下造影検査; VF) (1分)</p> <p>🔊</p>		<p>嚥下の正常例と咽頭期嚥下障害のX線画像を提示する。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 4 消化器症状の治療と看護 3 嚥下困難の治療と看護</p>
<p>腹水 (40秒)</p> <p>🔊</p>		<p>肝硬変による門脈圧亢進に起因する腹水貯留および胸水貯留の超音波画像を提示する。</p>	<p>2章 身体症状とその治療・看護 ■ 4 消化器症状の治療と看護 6 悪性腹水の治療と看護</p>

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
リンパ浮腫の スキンケア (3分45秒) 🔊		リンパ浮腫が生じている皮膚は、損傷しやすく治癒しにくい。毎日のスキンケアにおいて欠かせない三つの基本、洗浄・保湿・保護について学ぶ。	2章 身体症状とその治療・看護 ■ 6 リンパ浮腫の治療と看護 3 リンパ浮腫の治療と看護
リンパ浮腫の リンパドレナージ (5分46秒) 🔊		リンパドレナージを行うためには、リンパの流れるしくみを十分に理解することが重要である。実際の手技を見ながら効果や注意点について学ぶ。	2章 身体症状とその治療・看護 ■ 6 リンパ浮腫の治療と看護 3 リンパ浮腫の治療と看護
リンパ浮腫の 圧迫療法 (3分12秒) 🔊		弾性包帯を用いる多層包帯法と、弾性着衣を着用する方法を紹介する。圧迫療法は組織間液やリンパ液の再貯留を防ぎ、むくみを軽減する効果がある。	2章 身体症状とその治療・看護 ■ 6 リンパ浮腫の治療と看護 3 リンパ浮腫の治療と看護
リンパ浮腫の 運動療法 (1分11秒) 🔊		弾性包帯を巻いた状態で行う運動療法を紹介する。動くことによって排液効果が促進される。	2章 身体症状とその治療・看護 ■ 6 リンパ浮腫の治療と看護 3 リンパ浮腫の治療と看護
がん患者における せん妄の例 (6分19秒) 🔊		低活動型せん妄の特徴を、「時間感覚の喪失」「場所の感覚の喪失」などの例をあげて紹介する。	3章 精神症状とその治療・看護 ■ 4 せん妄の治療と看護 5 せん妄の治療と看護
足浴 (3分6秒) 🔊		足浴を行う際には、足の皮膚の状態などの観察も不可欠である。高齢者は内出血を起こしやすいので注意する。	3章 精神症状とその治療・看護 ■ 5 不眠の治療と看護 4 不眠の治療と看護
「医療の中の社会福祉」 ～医療ソーシャルワーカー～ (9分30秒) 🔊		急性期医療を担う病院とリハビリテーションを専門とする病院で働く医療ソーシャルワーカーを取り上げ、業務内容や仕事に対する姿勢を紹介する。	4章 社会的ケア ■ 4 社会的存在を支えるための支援 1 相談支援窓口

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
スピリチュアルペイン とスピリチュアルケア (9分52秒)		淀川キリスト教病院看護部主任課長・田村恵子先生が、患者さんへのがん告知に同席し、その後の治療と緩和ケアの中で、患者さんのスピリチュアルペインに寄りそい、ケアを模索する過程をとおして、スピリチュアルケアとは何かを語る。	5章 スピリチュアルケア ■ 2 スピリチュアルペインとは 2 スピリチュアルペインのアセスメント
傾聴（抗がん治療困難 という説明を受けた患 者の例） (6分53秒)		傾聴のポイントを具体的な例を通して紹介する。患者の話をつたえ聞くのではなく、より深く丁寧に聞くコツを学ぶ。	6章 緩和ケアのコミュニケーション ■ 1 患者と医療者をつなぐコミュニケーション 3 基本的なコミュニケーション
がんの告知場面 (9分5秒)		集団健診にて子宮頸癌が発見された女性患者に対する疾患と治療法の告知の様子を紹介する。	6章 緩和ケアのコミュニケーション ■ 2 がん医療における悪い知らせ 4 悪い知らせを伝えられる際のコミュニケーションに関するがん患者の意向 (SHARE)
訪問看護での緩和ケア (15分56秒)		終末期のがん患者が在宅で穏やかな時間を過ごすために、訪問看護師が患者・家族に対してどのような支援を行うのか、コミュニケーションを中心に実際の様子を紹介する。	6章 緩和ケアのコミュニケーション ■ 2 がん医療における悪い知らせ 4 悪い知らせを伝えられる際のコミュニケーションに関するがん患者の意向 (SHARE)
部分浴 (5分20秒)		在宅における清潔保持の方法である部分浴（手浴・足浴）について、その方法や注意点を解説する。	7章 地域・在宅緩和ケア ■ 4 在宅療養の充実のための社会資源 2 介護保険の活用の実際
口腔ケアの一例 (座位がとれない 療養者の場合） (2分53秒)		座位がとれない療養者に対する口腔ケアの必要物品、方法、注意点を紹介する。	8章 臨死期のケア ■ 2 臨死期のケア 3 臨死期の治療とケアのポイント
摂食困難なときの食事 (9分1秒)		嚥下機能に合わせた調理方法を行うための便利な調理器具を紹介、嚥下機能に合わせた調理方法や献立を紹介する。	8章 臨死期のケア ■ 3 臨死期における輸液療法 3 臨死期における輸液療法と栄養ケアのポイント